

研究者情報

|        |  |
|--------|--|
| 氏名     | 三瓶千香子  |
| 役職     | 桜の聖母短期大学 准教授および 生涯学習センター長                              |
| 所属     | キャリア教養学科   |
| 最終学歴   | 上智大学大学院文学研究科博士課程前期（教育学専攻）                              |
| 学位     | 教育学修士  |
| 専門分野   | 生涯教育学  |
| 所属学会   | 日本ウェルネス学会  |
| 主要担当科目 | 「人間と教育 A」「プランニング入門」「生涯学習概論」「キャリア形成論」「地域形成論」「イベントの企画」など |
| 研究課題   | 生涯学習、地域づくり、生きがいつくり、高等教育、大学開放論、アクティブラーニング               |

研究業績／教育実績(主な著書・論文)

| 区分 | 著書・論文名等  | 発行所・掲載誌(書)・著書等  | 発行等年月      |
|----|--|---|------------|
| 著書 | 香川正弘・鈴木眞理・永井武夫編『よくわかる生涯学習』（改訂版第1刷）   | ミネルヴァ書房   | 平成28年5月20日 |
| 論文 | ・「存在を問われている今こそ、短期大学は大学開放を」   | 全日本大学推進機構「UEJ ジャーナル」第1号、<br><a href="http://www.uejp.jp/pdf/journal_01/01/3_sanpei.pdf">http://www.uejp.jp/pdf/journal_01/01/3_sanpei.pdf</a> | 平成23年7月    |
|    | ・「全国初の高等教育機関主催『子ども司書』養成講座—生涯学習の側面からの一考察—」(The Report on the First “ Junior | 桜の聖母短期大学『桜の聖母短期大学紀要』第36号、159-171頁。  | 平成24年3月    |

|   |   |   |
|---|---|---|
| <p>Librarian ”<br/>Program Report<br/>at a Japanese<br/>Institution of<br/>Higher Education<br/>- A study of a<br/>Life-long<br/>Learning<br/>Program-)</p> <p>・「3.11 東日本大<br/>震災と生涯学習<br/>一心をつなぐ生<br/>涯学習センター<br/>」</p> <p>・「傾聴ボランテ<br/>ィアを福島『福<br/>幸』につなぐ」<br/>( A Trial to<br/>Connect<br/>Voluntary Peer<br/>Counselors to<br/>the<br/>Revitalization<br/>in Fukushima)</p> <p>・(論文)<br/>「プロジェクト<br/>型教育を震災復<br/>興へつなげるー<br/>「移動文化祭」プ<br/>ロジェクトとい<br/>う試みー」<br/>( Link Up a<br/>Project Style</p> | <p>『人間学研究所所報』第 17 号、桜の聖母短期大学人間<br/>学研究所、1-8 頁。</p> <p>特定非営利活動法人全日本大学開放推進機構『UEJ ジャ<br/>ーナ ル 』 第 8 号<br/><a href="http://www.uejp.jp/pdf/Journal_08/r02.pdf">http://www.uejp.jp/pdf/Journal_08/r02.pdf</a></p> <p>桜の聖母短期大学『桜の聖母短期大学紀要』第 37 号、<br/>2013 年 3 月、207-221 頁。</p> | <p>平成<br/>24 年<br/>3 月</p> <p>平成<br/>24 年<br/>10 月</p> <p>平成<br/>25 年<br/>3 月</p> |
|---|---|---|

|  |   |   |  |
|--|---|---|--|
|  | <p>Education to Reconstruction Support — A Trial Project “Traveling Cultural Festival in Minamisoma City”<br/>—)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「福島を照らす『こけし』のほほえみと“福幸”</li> <li>・「まなぶ。つなぐ。～生涯学習センターの使命～」</li> <li>・「OECD 国際成人力調査から考える我が国の生涯学習社会の構築」<br/>( A Study to Construct a Lifelong Learning Society in Japan from the standpoint of the OECD Programme for the International Assessment of Adult Competencies)</li> </ul> | <p>『人間学研究所所報』第 18 号、桜の聖母短期大学人間学研究所、32-41 頁。</p> <p>日本青年館『社会教育』7 月号、44-47 頁。</p> <p>桜の聖母短期大学『桜の聖母短期大学紀要』第 38 号、2014 年 3 月、151-164 頁。</p> | <p>平成 25 年 3 月</p> <p>平成 25 年 7 月</p> <p>平成 26 年 3 月</p> |
|--|---|---|--|

|  |   |                           |
|--|---|---------------------------|
| <p>・『『地元の声を聞いて大学は何ができるか』への回答～ふくしま再生シンポジウムの参加報告として～』</p>  | <p>『人間学研究所所報』第19号、桜の聖母短期大学人間学研究所、33-47頁。</p>  | <p>平成<br/>26年<br/>3月</p>  |
| <p>・『『福島学』から“21世紀型の青年”を育てる～2015年度高大連携プログラムを中心に～』</p>   | <p>日本青年館『社会教育』10月号、18-23頁</p>   | <p>平成<br/>27年<br/>10月</p> |
| <p>・「地方創生のコアとしての「傾聴ボランティア養成講座」～福島の記事ニーズに応える取り組みの事例として～」</p>  | <p>全日本大学開放推進機構『UEJジャーナル』第18号、<br/><a href="http://www.ue.jp.jp/pdf/journal/18/18_1a.pdf">http://www.ue.jp.jp/pdf/journal/18/18_1a.pdf</a></p> | <p>平成<br/>28年<br/>1月</p>  |
| <p>・「アクティブラーニングの試行に向けた先進的学習空間視察」<br/>(An Observation Report of Advanced Learning Area for Active Learning Trail)</p> | <p>桜の聖母短期大学『桜の聖母短期大学紀要』第40号、1-31頁。</p>  | <p>平成<br/>28年<br/>3月</p>  |
| <p>・「これからの『福島学』の位置づけ</p>   | <p>『人間学研究所所報』第21号、桜の聖母短期大学人間学研究所、13-25頁。</p>  | <p>平成<br/>28年</p>         |

|            |   |  |    |
|------------|---|--|----|
|            | に関する一考～<br>2012年度からの4<br>年間を振り返っ<br>て～」 |  | 3月 |
| 教科書        |   |  |    |
| 各種GP申請(採択) |   |  |    |

#### 主な社会貢献活動

| 社会貢献活動                             | 活動年月日           |
|------------------------------------|-----------------|
| 福島県生涯学習審議会                         | 平成27年2月～現在      |
| 福島市生涯学習を進める市民会議                    | 平成27年2月～現在      |
| 福島市「アクティブシニアセンター」コア会議 企画アドバイザー     | 平成21年8月～現在      |
| 文部科学省第8期中央教育審議会生涯学習分科会学習成果活用部会専門委員 | 平成27年4月～現在      |
| 一般財団法人短期大学基準協会 第三者評価員              | 平成27年6月～平成28年3月 |
| KFB 福島放送 番組審議委員                    | 平成24年10月～現在     |
| 南相馬市教育振興基本計画策定委員会 学識者委員            | 平成27年1月～現在      |
| 全国生涯学習ネットワークフォーラム福島大会実行委員          | 平成27年6月～11月     |

#### 特別研究

|        |  |
|--------|--|
| テーマ/概要 | 生涯学習・自己づくり・地域づくり   |
| 特別研究内容 | 「生涯学習」を軸とする研究を行う。学ぶとは何かを追究することで、知と知、知と人、人と人、人と地域という様々なつながりの重要性、財 |

|  |  |
|--|--|
|  | <p>産性、そしてその魅力を明らかにする。教育学、心理学、社会学、地域づくりをテーマにすることが多いが、生涯学習そのものが広い概念のため、多様かつ多角的なテーマ設定が可能なことが特徴の特別研究である。</p> |
|--|--|